

< 講話 > どうしたら 日本の自然が守れるのか

『これ以上日本の森林が荒れると、動物はおろか日本は人の住めない国になってしまう』
という危機感を胸に森林を守る活動を展開しておられる日本熊森協会創立者の
森山まり子さんに日本の森林の実態と活動状況についてお話しいたします。

2026年10月11日(日) 13:30 ~ 15:00

参加費：無料 会場：大本大阪本苑

どなたでもご参加いただけます。
ぜひ周りの方もお誘いあわせの上、ご参加ください。



日本熊森協会 名誉会長
森山 まり子 さん

自然保護活動歴 33 年の森山まり子さんが登壇

(略歴) 1948年兵庫県尼崎市生まれ。神戸高校、大阪教育大学卒、
1992年尼崎市立武庫東中学校理科教師時代、教え子たちとクマの絶滅防止
運動に取り組む。残りの全人生を水源の森を守ることにかけるため、54歳で退職。
以降、奔走し続ける。

当日はこのマークの旗を
目印にお越しください。



おほもと
大阪本苑

主催：人類愛善会大阪協議会
会場：大本大阪本苑

〒557-0012

大阪府大阪市西成区聖天下
1丁目3-14

TEL: 06-6651-5201
〈電話受付時間〉 9:00~17:00

